丸昭建設株式会社 代表取締役 松村 陽一郎 様

公益財団法人 地方経済総合研究所 代表理事 笠原 慶久

# モニタリング報告書

#### 1. モニタリングの目的

2022 年 12 月 28 日に発行したポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書(以下、評価書)にて掲げた取組事項に対し、丸昭建設株式会社(以下、丸昭建設)による KPI の策定が完了したため、公表するもの。

今後は、本報告書に掲げる KPI の進捗を定期的に確認する。なお、評価書は国連環境計画金融イニシアティブ (UNEP FI) が提唱した「ポジティブ・インパクト金融原則」及び ESG 金融ハイレベル・パネル設置要綱第 2 項 (4) に基づき設置されたポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則り作成した。

#### 2. 次回以降のモニタリングにおける検証方法

本報告書に掲げた KPI について、担当者へのヒアリングを基に、検証を進める。なお、進捗の妥当性は、適宜疎明資料を受入れることで確認する。

#### 3. 2022年6月1日~2023年5月31日

### における特記事項

2022.8	大学生インターンシップ 2022 開催(崇城大学建築学科より 1 名受入)	
2022.9	インターンシップ 2022 開催(YMCA 学院建築科より 2 名受入)	
2022.10	高校生現場研修(熊本工業高校建築科より1名受入)	
2022.11	インターンシップ 2022 開催 (YMCA 学院建築科より 2 名受入)	
2023.1	県下初の取組みとして、当社工事現場にて AI システムを活用した交通警備の	
	施行実験を実施	
2023.4	えるぼしの認定取得	
2023.5	建設業協会人吉支部による「稚鮎放流事業」に参加	

## 4. 検証結果

ヒアリングを基に、検証結果を以下の評価基準を参考に、次の通りまとめた。

重要課題	取組事項	KPI
	環境保全に資する工事	施工件数 4件/年
	ISO14001 の継続	認定継続
環境への貢献 eco-conscious	紙使用量の削減率	管理方法決定
	電気使用量の把握、削減	管理方法決定
	エコキャップ運動の継続	回収量 5,000 個/年
	健康経営優良法人認定	認定継続
	認定資格の取得者数	3名/年
	資格取得費用補助	5名/年
働きやすい環境	性別、国籍に捉われない採用	5名/年
work-life balance	週休二日工事の割合	土木 100% 建築 10%
	時間外労働時間	15 時間未満
	安全パトロール実施回数	月1回以上
	奨学金支援件数	1件/年
	災害復旧工事による地域社会 への貢献	復旧工事受注 8件/年
     持続可能な地域社会	災害に基づく出動、巡視活動 に関する締結継続	年間1回以上
with the community	BCP 策定	策定
Community	一人当たりの売上高	5 千万円/年
	ボランティア活動	2回/年